

# 第 1 1 回 IHE workshop in 大津

- 第 9 回医用画像認知研究会
- 第 9 回遠隔画像診断部会
- 第 7 回画像診断報告書研究会
- 第 3 3 回 JPACS 医用画像電子化研究会
- 上記の会合との共同研究会です。

共催：日本放射線技術学会医療情報分科会

後援：日本放射線技術学会、日本画像医療システム工業会、医療情報システム開発センター

場所：滋賀医科大学 臨床講義室 3 〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

●合同研究会は、2007年8月11日、12日滋賀医科大学で開催されます。

最終プログラムは、こちらのホームページでご確認下さい。

<http://jtrg.umin.jp/goudou2.html>

第 1 1 回 IHE Workshop in 大津 8月11日午後1時 開始

●プログラムの詳細および参加申込は、以下へお願いします。

<http://www.e-rad.jp/xoops/modules/eguide/event.php?eid=8>

開会の挨拶 「日本 IHE 協会発足にあたって」 10 分 日本 IHE 協会理事長 石垣武男

第 1 部 「IHE って何？」 75 分 (休憩含む)

1. なぜ IHE は必要か (20 分) 豊橋市民病院 原瀬正敏
2. 電子カルテから見た IHE の必要性 (20 分) 藤田保健衛生大 江本豊
3. IHE の普及活動と世界動向 (25 分) 放射線医学総合研究所 安藤裕

第 2 部 「IHE を使うには」 100 分 (休憩含む)

1. IHE に対する要望、課題 (20 分) 岩手県立中央病院 佐々木康夫
2. 放射線領域で使う IHE 統合プロファイル (25 分) 東北大学病院 坂本 博
3. 放射線領域における標準規格 (DICOM) (25 分) ※JIRA 飯島直人
4. IHE を要求仕様書に利用する勘所 (20 分) 岡崎市民病院 奥田保男

第 3 部 「IHE で病診連携を行うには」 50 分

1. 埼玉医大での導入事例 (PDI) (25 分) 埼玉医大総合医療セ 松田恵雄
2. XDS を使った病診連携 (25 分) 京都医療科学大 細羽実